



《前期期末考査(9/24~9/29)の準備は進んでいますか?》

前期期末考査, 1週間前となりました。考査の日割りが発表されてから1週間が過ぎたこととなります。期末考査は, 中間考査に比べ試験の科目数が増えます。日程や範囲の分量, 前回の考査結果を振り返ったときの反省を生かして, 「計画的に」学習に取り組むことができますか?

前号で, ベネッセの田中さんから7月に実施した進研模試・8月に実施した第2回スタディーサポートの結果をふまえて, 学習面についてのアドバイスをいただきました。

- ①日々の学習時間をしっかりと確保すること。
- ②少しずつでも日々の学習の積み重ねが, 今後の伸びにつながる。
- ③そして, 達成すべき目標を設定すること。

前期期末考査まで残り1週間, 全力でがんばりましょう。

第4回

聖和学園短期大学保育学科 中島 恵 学科長が語る「学びの魅力」

新企画の第4回は, 聖和学園短期大学保育学科中島 恵 学科長が語る「学びの魅力」です。

保育学科に限らず, 看護学科なども含め, 同じ資格を持ち, 同じ職場で働いていく上で, 四年制大学, 短期大学, 専門学校のいずれに進学すればよいのか……。進路選択の上で迷うことが少なくない分野ではないかと感じています。ぜひ, 参考にしてください。



聖和学園短期大学

(1) 進学先を検討するにあたり, 考えておくこと。入学後に伸びる学生とは・・・?

保育には正解がないとよく言われます。だからこそ知識や技術をしっかり学ぶとともに自分自身を高め, 様々な場面で子どもの最善の利益を守るための判断ができるようになることが大切です。

そのためにも, 普段の生活から「自分で考えて行動する」ことを意識してみるとよいのではないのでしょうか。また, 子どもに関わることは, 生活を共にするという事に繋がります。「自分の身の回りのことはすべて, 母親任せ」ではなく, 出来ることは自分です, そのような普段からの生活の積み重ねが信頼される保育者になる第一歩となっていきます。

入学後に伸びる学生は地道な努力を惜しまずに学生生活を過ごしている学生です。

聖和短大に入学する際にピアノが初心者という学生も半数以上いるのですが, コツコツと練習を積み重ねられる学生は, 1年後に子どもの歌を弾き歌いが出来るようになります。

また, 対人援助職の専門職となりますので, 高校の先生とのコミュニケーション, 友人とのコミュニケーションを円滑にできることは, たくさんの人の考えに触れ, 吸収できる機会となり, 人としても成長できる大切な要素の一つと考えています。

(2) 所属する大学の一押し情報と魅力

保育学科の特徴は段階を踏んだ実習プログラムと、その実践に支えられた高い就職率です。保育学科には、2年間で保育士資格と幼稚園教諭二種免許状を取得するための実習プログラムがあります。1年生の夏から施設見学や参加実習を始め、経験を積み途中で学びを得て、さらに講義で知識とすり合わせながら子どもたちを「観る」力をつける実習プログラムを構築しています。

1年次からこれほど実習をする短大は珍しく、就職率は今年も100%です。

また、公務員保育士を目指す学生が多く、1年次から年間を通じた対策講座や模試、自治体の方を招いた講座などの支援を行なっています。

他にも保育者になりたいという夢の実現に向けて、論作文の添削や模擬面接、集団討論の指導など、全教員が学生一人一人の希望に沿った本学独自の進路支援を行っています。

トピックス

公務員試験対策講座も、
ピアノレッスンも
無料で受講できます。



聖和短大では、公務員試験対策講座も追加料金なく受講が可能です。ダブルスクールは必要ありません。



15名の講師によるピアノの個人レッスンが受講できます。8のレッスン室(ピアノ2台)と24の個人練習室で練習も充実します。

退学者の少ない 「面倒見のいい」学校

退学者が少ないことは聖和学園短期大学の大きな特長のひとつです。教職員全員で「学生一人ひとりを大切に」を教育の根幹におき、丁寧に向き合っていることが、この数に表れています。

区分	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
キャリア開発総合学科	4	6	2	8	6
保育福祉学科保育専攻・保育学科	0	1	4	2	0
保育福祉学科介護福祉専攻	1	1	2	—	—
退学率 (退学者/5月1日現在の在籍者数)	0.8%	1.4%	1.5%	1.8%	1.1%

そして何ととっても最大の魅力は一人ひとりを大切にしたい関わりです。

夢を叶えるために入学をしても、アルバイト中心の生活から学業がおろそかになり・・・ということが起こりかねないのが大学生活です。自己管理はもちろん大切ですが、学業面、生活面も相談にのりながら丁寧なかかわりを続ける、面倒見の良い短大として学生から高い評価を受けています。

(3) 高校生に望むこと。アドバイス

ハイハイからつかまり立ちをし始めた子どもは、「自分で歩く」目標に向かって、しりもちをついたり、時には頭にたんこぶを作りながらも、「一人で歩くこと」をやめようとしません。むしろ、その失敗を面白がって、転んでは立ちあがりを繰り返しながら歩く練習をします。みなさんも、そのような失敗を乗り越える子ども時代を過ごして、高校生になりました。どうぞ、自分の力を信じて、失敗を恐れずに動き出してみてください。

進路を選ぶ際にも、自分で足を運び、見て、感じる事が大切になります。具体的には、ホームページを調べること、オープンキャンパスに行くこと、要覧を取り寄せて読みこむこと、出来ることはたくさんあると思います。

キーワードは「なぜ、学ぶのか?」

みなさんの進路選択肢や進路に対する視野を少しでも広げることができればと思います。

今回紹介した、聖和学園短期大学の公式HPと短大の良さについて知ることができるHPのQRコードを最後に紹介します。

今まで進路について考えたことは無くても、少しでも興味を持った「あなた!」今が視野を広げるチャンスです!!

《HP》



《短大の良さ》

